

講師養成講座を開講について

指定講師のみなさまへ

◎申請について◎

1. 受講希望者がいましたら、必ずHPの講師養成講座の欄を熟読いただく。
2. 内容や費用ご確認の後、受講申請書をうけとり記載漏れがないか確認。
3. 会員シークレットショップ（直接取りにくる場合は、事前連絡）にて該当レベルのセットを購入

◎教材について◎

- ・お振込みから約2週間、受講者1人につき1セットの教材が届きます。
- ・材料が講師の手元に届いたら、講座スタート時に右上に受講生の通し番号が記入されていること、各課題の教材がすべて入っているかを確認してください。
- ・受講生にお渡しするときに再度、受講生ご本人と一緒にご確認ください。
- ・キットは受講生1人につき、1セットで本人のみ制作可能です。保管は原則受講生ですが、状況により講師が判断してください。
- ・ガラスや接着用の粘土はセット内の物をご使用ください。ただし数個程度の穴埋めや欠損パーツの追加は可とします
- ・修了課題のガラス材料については、受講生のデザインに応じ、必要なガラスパーツのセットを会員用のWEBSHOPまたは海津屋にてご購入下さい。原則オリジナルパーツ不可ですが、とんぼ玉その他ガラスパーツ制作においてスキルの高い受講生は、オリジナルパーツ可とします。とんぼ玉など作品の技量がわかる画像を用意したうえで、本部までご相談ください。

◎課題の提出について◎

- ・提出課題はレベル1「課題F（幾何学）」、レベル2「課題M（貝）」、修了課題「課題P（オリジナル）」です。
- ・カリキュラムBOOKの太線囲いの欄は全て受講生が記入してください。言葉の表現は問いません。メモ程度でも構いませので空欄なく記載してください。
- ・中線囲いの欄は指定講師がご記入ください。評価は今後の生徒の作品作りに役立つ言葉を基本と考えてください。できていないことの指摘は受講生に伝え、やり直をしてからご提出ください。

(講師側の疑問などは別途メモ等に記載して添付してください)

- ・最終課題提出の際には、課題チェックシートを用意しています。

(HP会員専用ページ)

講師側が各項目ができていないか必ずチェックをし、できていないところは受講生が直せるように指導し、完璧と思われる状態でご提出ください。

チェックシートの提出は必要ありません。

- ・レベルごとの評価を受ける際は、セットの入っていた箱に、

1、カリキュラムBOOK

2、作品(しっかりと乾かしてから、緩衝材などに包んで)

を同封し、レターパックなど配送状況を確認できる手段でお送りください。

- ・1か月以内に評価の上、本部より講師へ返送します。(基本レターパックライト)

- ・返送された作品は合否を確認し、受講生にお渡しください。

- ・不合格の場合は、しっかりと指導し、基本1か月以内に再チャレンジしてください。

- ・合格の場合、BOOKのP1に合格証を貼ります。

別途紙面での合格証かどうか、受講者に確認し、必要な場合はHP会員ページより申請書を記入してPDFを本部にご提出ください。

- ・レベル3 修了制作課題の評価欄 作品のタイトルと意図を受講生がご記入ください。

- ・【修了課題提出前】に必ず協会入会についての説明をしてください。

キットを受講者側に渡すことで、通えない期間がある受講生も、自宅制作で進行。通信等で講師がチェック、カリキュラムBOOKの内容を復習として講習することも可。ただし、上手くできていなければ必ずやり直し指導をして、足りないパーツは会員WEBSHOPの該当課題キットを購入して使用してください。

今後通信講座開講も視野に入れ、上記の場合も別途講習料(基本1講座2500~3500円?)を定め、講師がきちんと指導していけるようにして下さい。